

平成 22 年 2 月 9 日

報道各位

緊急割込放送装置導入のご案内

(株)エフエムあやべ

春寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、株式会社エフエムあやべ（FM いかる）は、このたび（2 月 12 日）緊急割込放送装置と無音検知器を導入しました。

緊急割込放送装置は、災害時に電話を利用して FM 放送に直接割り込んで緊急情報を市民にお知らせできる装置です。これまでは、災害発生時や警報発令時に局舎に放送局の職員がいなければ放送ができませんでしたが、職員が局舎へ到着し放送体制が整うまでの時間に外部から電話回線を利用して放送ができるようになりました。また、災害対策本部設置時などには、被害状況や避難勧告などの情報を災害対策本部から直接市民の皆さんにお知らせできます。

無音検知器はラジオの電波が無音となった場合に代替の放送が流れる装置で放送事故の防止と災害時に効力を発揮します。

また、エフエムあやべでは、2 月 21 日綾部高校グラウンドで行われる「綾部市烈風下実火災想定訓練」に参加、今回導入した緊急割込放送装置の電波試験を兼ねて、災害時に FM いかるを活用する啓発を行います。

エフエムあやべは、綾部市と「災害時における緊急放送の実施に関する協定」を締結しており、災害時には通常放送に優先して被害情報や避難情報等を放送することとなっています。



← 緊急割込装置と無音検知器

この件に関するお問い合わせは

(株)エフエムあやべ/井関

電話 42-9988・ファックス 42-9977・Eメール・info※fmikaru.jp